

## 名句は云っている

「去年今年貫く棒の如きもの」(高浜虚子)の一句は改暦から少し落ち着きを見せ始めた今時分に味わうと、その深さがわかってくる。反省ばかりの一年だった。さて元旦での誓いはとうとう早くも座礁しかねない、この時に真理の不変性を表現するこの名句に触れると気付かされるものが多い。▼地球温暖化問題が言われて久しいのだが、石狩でもその現象が各所に見え始めている。例えば降る雪が少なすぎる。さつま芋や落花生も栽培品種に加わった。産業革命以来、地球温度は1度ほど上昇しているという。動物の生息域の変化は途方もなく恐いことではないか。COP21(気候変動枠組条約第21回締約国会議)の枠組みでも、まだ3、4度の上昇は避けられないとのこと。氷河は無くなり、海は酸性化によってサンゴが絶滅しかねないという。▼自分の生涯では結末を見ることができない不確実な出来事ではあるが、次世代へツケとして回してしまいかねない。ツケを回すことを国語辞典は「本来自分が被る不利益を他人に押しつけること」と解している。中でも取り返しのつかぬものが地球温暖化であり、人類を含め生物全体におよぶ深刻な命題である。二分化論の間には大切なものがあるのではないか。子どもたちに何を伝えたいかが問われている。(市長)

# 広告

■編集・発行／石狩市企画経済部秘書広報課 〒061-3292 北海道石狩市花川北6条1丁目30番地2 Tel.0133-72-3145 Fax.0133-74-5581

[HP] <http://www.city.ishikari.hokkaido.jp/> 【携帯電話用HP】 <http://www.city.ishikari.hokkaido.jp/mobile/> [Eメール] [hisjyokoh@city.ishikari.hokkaido.jp](mailto:hisjyokoh@city.ishikari.hokkaido.jp)

■制作／(株)キューコーポレーション  
■印刷・製本／(株)フayカード

■配布問合せ／(有)アボット企画 ☎0133-73-5444  
厚田区・浜益区は各支所へ 厚田 ☎78-2011 浜益 ☎79-2111